

シンハラ語検定 3 級の試験形式とポイント

<3 級> 基本の総まとめ

●程度：シンハラ語の文構成についての基本的な学習を一通り終了し、簡単な日常表現を理解し、読み、聞き、話し、書くことができる。

●試験内容

①読む：日常的に使われる表現を理解し、簡単な文による長文の内容を理解できる。

②聞く：簡単な会話を聞いて内容を理解できる。

③文法：基本的文法知識全般。

④会話：日常的な会話ができる。

●試験形式

筆記：問題数 30 問、配点 550 点。試験時間 60 分。

聞き取り：問題数 30 問、配点 550 点。試験時間約 15 分

面接：問題数 6 問、配点 550 点、試験時間約 5 分

合格スコアは一次試験 737 点、二次試験 353 点(ただし、各技能のバランスでの合否判定基準あり)

【一次試験 筆記】

①適切な語句を選ぶ問題：10 問

4 つの単語選択肢から 1 つを選択。

前後の語句とのつながりに注意して、文の意味が通じるか判断する。

②適切な会話表現を選ぶ問題：10 問

4 つの文選択肢から 1 つを選択。

会話の場面を想像しながら、会話の成り立ちを想像する。

③読解問題：10 問

シンハラ語の文を読み、内容に関する質問に答えたり、内容に合うように文を完成させたりする。

④長文作成問題：5 問

文章の中の空欄に合う単語を選択して文章を完成させる。

【一次試験 聞き取り】

①会話を完成させる問題：10 問

イラストを見ながら会話を聞き、その会話に対する応答として最も相応しいものを選択肢から選択。

②会話の内容を聞き取る問題：10 問

会話とその内容に関する質問を聞き、内容に関する質問の答えを選択肢から選択。

イラストはなし。

③シンハラ語文の内容に関する質問に答える問題：10問

短いシンハラ語文を聞き、内容に関する質問に答えを選択肢から選択。

【二次試験 面接 スピーキング】 ※一次試験合格者のみ実施

①音読：1問 短い文章を読む

②質問：1問 音読した問題についての質問に答える

③イラストについての質問：2問 イラストの中の人や物の状況を描写（説明）する

④インタビュー：2問 面接官からの日常生活に関する質問に答える